

Japan Association of Synthetic Anthropology

総合人間学会

Newsletter 第 43 号 2022 年 5 月 31 日発行

発行人：古沢広祐

事務局：〒171-8588 豊島区目白 1-5-1 学習院大学文学部教育学科 宮盛邦友研究室

電話・FAX：03-5904-9348（直通） HP：<http://synthetic-anthropology.org/>

I. 事務連絡

II. 第 16 回大会・総会のご案内

III. 2021 年度定期第 4 回：理事会・運営委員会報告

I. 事務連絡

■学会費の納入お願い

*総合人間学会・年会費、新年度を迎えますので、2022 年度の振り込みご予約ください。
学会誌（書籍版）が近日中に刊行・送付されますが、振り込み用紙を同封しております。
（過去の年度未納の会員の皆さまには、ご対応のほど宜しくお願い申し上げます）

学会費：一般：7,000 円 ・減額：4,000 円（減額は申請者のみ：学生や非常勤職などへの配慮）

・加入者名：総合人間学会 口座記号番号：00180-2-579072

① 郵便局そなえつけの振替用紙、② ATM 送金、③ 電子振込み、に対応しています。

*ひろく学会員の門戸を開いておりますので、ご関心の方々にも入会をお勧めしております。

HP(入会案内)参照：http://synthetic-anthropology.org/?page_id=57

■学会オンラインジャーナル総合人間学・第 16 巻を、学会 HP にて公開しました（5 月末）。

http://synthetic-anthropology.org/?page_id=334

■学会誌（書籍版）が刊行されます。

『人新世と AI の時代における人間を問う』（総合人間学 16）本の泉社、6 月刊

II. 第 16 回大会・総会のご案内（詳細は「大会プログラム参照」）

日時：2022 年 6 月 25 日(土)、26 日(日)

方法：ZOOM によるオンライン開催

参加申込：事前申込（「第 16 回大会オンライン開催に向けてのご連絡」参照）

◇ 1日目 (6月25日)

10:00～10:45 小原秀雄先生を偲ぶ会

11:00～11:45 総会

13:00～17:50 大会シンポジウム:

ポストヒューマン時代が問う人間存在の揺らぎ
～人間能力拡張 (AI・アバター等) がもたらす将来世界とは?～

(司会) 古沢 広祐・河野貴美子

報告1 ポストヒューマン時代が揺がす人間らしさ --思想・哲学の視点から-- 上柿崇英

報告2 「技術革新と人間性の再構築—芸術・性・スピリチュアリティ—」 木村武史

報告3 VID TUM (次はなんだ?) — 「人間を超える」という人間の根源的な欲求について

久木田水生

報告4 デジタル社会を生きる子どもたち ～子ども学と脳科学から

中村俊

◇ 2日目 (6月26日) (1)

一般研究発表

会場 A 司会: 宮盛 邦友

9:30～10:05 ヒューマノミクス—人間性経済学の探究—

岡部光明

10:10～10:45 人間の生き方としての自然保護

岩田 好宏

10:50～11:25 ミシュル・フーコーの言説理論から捉えた予防接種施策

野口友康

会場 B 司会: 亀山純生

9:30～10:05 高度経済成長終焉期における東京都民の政治意識の変容

川上 哲

10:10～10:45 普遍的文明問題を〈配分依存〉の視点から明らかにする:

総合人間学における「一葉落ちて天下の秋を知る」試み

楊逸帆

10:50～11:25 ある研究論文剽窃事件に対する2つの大学の判断基準について

柳沢遊

会場 C 司会: 佐貫 浩

12:35～13:10 人権の自然史的根拠を示す意義とは何か

穴見慎一

13:15～13:50 小林直樹『暴力の人間学的考察』再考

太田 明

13:55～14:30 「現代社会の危機と『よい子』

—『権威主義的パーソナリティ』と21世紀版ファシズム—

前島康男

15:30～17:30 ワークショップ A

「ポストヒューマン時代」をめぐる哲学/思想的諸問題について

——「無用者階級」、「脳人間」、「自己完結社会」、「無限の生」の

「世界観=人間観」などの視点を中心に——

第一の論点: 人間の未来について

上柿崇英

第二の論点: 〈自己完結社会〉について

熊坂元大

第三の論点: 〈無限の生〉の「世界観=人間観」について

竹中信介

亀山純生

15:30～17:30 ワークショップ B (若手 WS)

不安の時代の「愛」を考える

(司会) 本多俊貴

報告「愛」で虐待は防げるか?—児童虐待事件における「責任」と「愛」— 木野村樹里

報告 権威主義的欲求にいかに向き合うか?—フロムにおける愛の議論を手がかりに— 菅原想

コメントの追加 [mi1]: ここだけ主司会ですが、なにか理由は?

III. 2021 年度定期第 4 回：理事会・運営委員会報告

日時 2022 年 5 月 14 日 午後 1 時半～5 時

方法 ZOOM によるオンライン開催

出席 古沢広祐、河上睦子、長谷場健、オブヒュルス鹿島ライノルト、片山善博、河野貴美子、北見秀司、木村武史、佐貫 浩、鈴木伸国、中村 俊、松崎良美、穴見慎一、岩田好宏、大倉茂、上柿崇英、斉藤利彦、戸田 清、長谷川万希子、水野邦彦、柳沢遊 (21 名)

審議事項

1. 入退会の確認・承認： 下記 4 名の入会が承認されました(敬称略)。

木野村樹里 (社会学)

菅原想 (社会哲学)

中野佳裕 (社会哲学・社会デザイン学)

濱松若葉 (障害者就労・労働社会学)

2. 大会・総会の準備

・開催の準備状況

・オンライン大会運営チーム 担当 大倉茂(若手委員会委員長)

発表資料は大倉氏がアップロードし、大会 2～3 日前にはダウンロードできるようにする。

非会員の参加については、大会 2 週間前 (6 月 9 日) 頃に申し込み Google フォームを HP に載せる。シンポは自由参加、シンポ以外は会員紹介が必要。

→参加方法詳細は別紙「第 16 回大会オンライン開催に向けてのご連絡」参照。

・予稿集、総会資料等 担当 鈴木(事務局長代行)→委員会報告は大会 3 日前まで鈴木へ送付

・会則改定案 (黒須副会長が準備中)

・プログラム案の確認→「大会プログラム」参照

3. 年度決算書の予算書の審議

2021 年度決算書

事務局幹事 (実務) アルバイト料は実務に対応し支払う。

編集委員会の S-stage 関連アルバイト料を追記計上する。

以上の件は監事の承認をえた。

会費 3 年未納者の取り扱いについて検討された。

4. 編集委員会からの審議・報告事項

1) 電子ジャーナル版「総合人間学 16 巻」の刊行

査読、校正などを経た各種投稿原稿は、最終的に太田広報委員長の全面的サポートのもと、5 月 29 日、総合人間学会ホームページ上にアップロードした。構成内容は、投稿論文 5 編、研究ノート 1 編、エッセイ 1 編、若手シンポジウムの総括 1 ならびに報告 2 編、研究会報告の総括 1 ならびに報告 2 編、その他、会員の書籍紹介などである。

2) オンラインジャーナルのJ-Stage登録

J-Stageへは必要申請書類をすでに提出し、採否の連絡待ちである。掲載許可後、指定の様式に従ってデータ登録していくことになる予定である。

なお提出書類では、今年度までの投稿規定をもとに登録したが、雑誌名等を、国会図書館へのもとの登録表記にもどし、『総合人間学研究』〇〇号→『総合人間学』〇〇巻とした。

なおオンラインジャーナルは第7-10号までは「総合人間学」(ISSN:2188-1243)であったが、第11号から「総合人間学研究」(ISSN:2188-1243)となっていた。この学会誌のテーマ表記について、「総合人間学1-15」は書籍か雑誌か混乱しないような配慮が必要となり、本版から文献検索システムJ-Stageへの掲載を視野に、ジャーナルの名称を国会図書館への既登録名に準じて「総合人間学」、巻号の付け方は「16号」から「16巻」に変更した。

3) オンラインジャーナル版「総合人間学」投稿規定の改定

本学会の投稿規定の改定を来年度におこなうが、これについては6月の総会に報告する予定である。なお「エッセイ」の取り扱いについては現在検討中。

4) 来年度の編集委員会の構成について現在検討中である。

5. 新理事の役員・人事について

現委員の任期(2年)満了を控え、役員人事が検討された。→総会で報告。

*分野、ジェンダー、世代のバランスなどを考慮する。

6. 各委員会より(今年度の振り返りとともに、次年度計画について)

・編集委員会:上記

・KW委員会:KW集発刊に向けてKW集作成を一般公募、委員会依頼で進めている。現在、第一回一般公募で提出された6つのKWと複数者による多角的または対話的記述の1つのKWを審議中。

7. 事務局関連

- ・会員・学会(経理)状況など、事務局体制の引継ぎの件
- ・事務局事務をマニュアル化し、分担業務を文字化して、事務局幹事の候補者を探す。
- ・パワハラメントの訴えがあり、副会長(3名)、監事(2名)で聞き取り調査をしている旨の報告があった。

8. 合評会の件

本年度は書籍版のみでの合評会を開催したが、来年度は書籍とオンラインジャーナルについて合同して行うことを検討したい。

(以上)